

はなぶちやま
国道108号花瀧山バイパス
開通式典・開通時刻について

国道108号花瀧山バイパスは、平成20年度から、直轄権限代行事業として国土交通省で事業を進めてきました。

本バイパスは、安全・安心の確保や観光振興面等で大変地域からの期待が高い道路で、既に11月15日（日）に開通する旨でお知らせしておりましたが、下記のとおり開通式典・開通時刻の詳細が決まりましたので、お知らせします。

開通式典

- | | |
|--------|---|
| 1) 日 時 | 平成27年11月15日（日） 10時8分～（1時間程度） |
| 2) 場 所 | 大崎市鳴子温泉地内（花瀧山バイパス起点側）【別添図参照】 |
| 3) 主 催 | 国土交通省仙台河川国道事務所・宮城県・大崎市 |
| 4) 次 第 | 別添のとおり |
| 5) その他 | 報道関係者でお車でお越しの方は、花瀧山バイパス起点付近の国道47号尿前パーキングをご利用願います（誘導員の指示に従って下さい） |

開通時刻

開通式典終了後の一般車両の通行開始時刻は15時の予定です

なお、当日9時30分から、大崎市主催による開通記念イベントが、式典開催場所に隣接した特設会場で行われます。（地域情報の発信、地場産品等の展示・販売、古川黎明中学校・高等学校吹奏楽部演奏、地元の振る舞い鍋等が行われる予定です）

※報道関係の皆様には、開式前に式典内容等の説明をさせていただきますので、9時40分までに式典会場にお集まり頂きますようお願いいたします。

<記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、古川記者クラブ、秋田県政記者会>

【お問い合わせ先】

○開通式及び花瀧山バイパス事業に関すること

国土交通省	東北地方整備局	仙台河川国道事務所	TEL 022-248-4131
	副所長	たぐちかずひろ 田口 和弘	(内線205)
	工務第二課長	さいとうまこと 斎藤 信	(内線411)

国道108号花刈山バイパス開通式

次 第

1. 開 式 (10時8分) ※国道108号にちなんだ開始時刻です
2. 挨 拶 宮城県知事、大崎市長、ほか
3. 来賓祝辞 国会議員、ほか
4. 来賓紹介
5. 期待のメッセージ 地域の代表者を予定
6. 将来の私へ 鳴子小学校、鬼首小学校 児童代表者
7. テープカット、くす玉開き
8. パレード 開通を祝うバイパス利用車両、ほか
9. 閉 式

はなぶちやま 花渚山バイパスの事業概要

花渚山バイパス



一般国道108号は、宮城県石巻市から秋田県由利本荘市に至る延長189kmの主要幹線道路であり宮城・秋田両県を結ぶネットワークとして、物流や観光の面で重要な役割担う路線です。花渚山バイパスは、現道隘路の解消や災害時の迂回路の確保等を目的とした延長6.4kmの2車線のバイパスであり、平成20年度から直轄権限代行事業として国土交通省で事業を進めております。

【事業経緯】

- S63 宮城県事業着手
- H1 用地着手
- H20 国事業着手
(直轄権限代行に移行)

【進捗状況】(H27.3時点)

- 用地進捗率 100%
- 事業進捗率 約84%

【現在の状況】

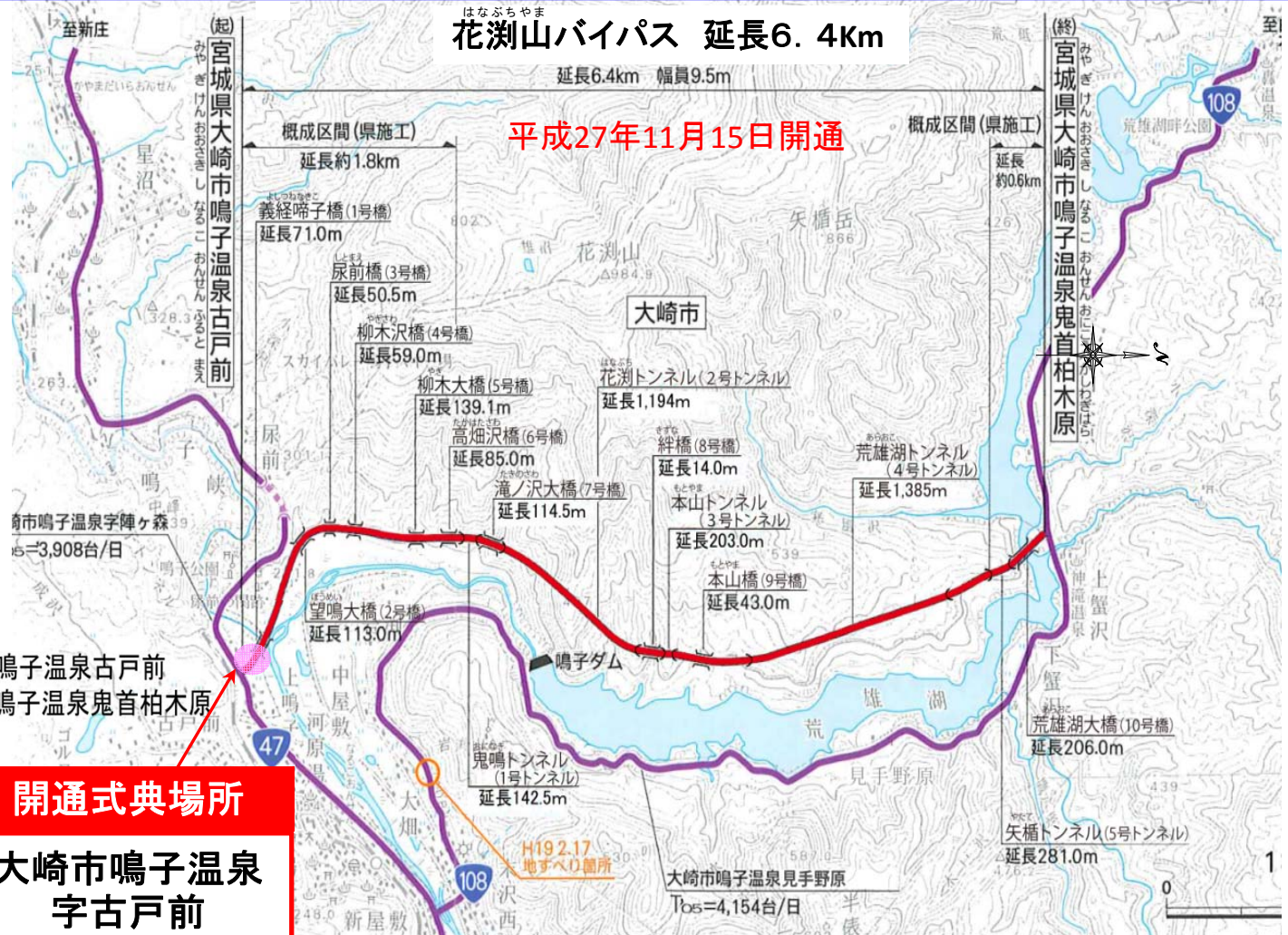
- ・トンネル設備工事等
推進中
- ・舗装工事推進中

○計画概要

- 起終点 : 自:宮城県大崎市鳴子温泉古戸前
至:宮城県大崎市鳴子温泉鬼首柏木原
- 延長 : 6.4km
- 幅員 : 9.5m
- 道路規格 : 第3種第2級
- 設計速度 : 60km/h

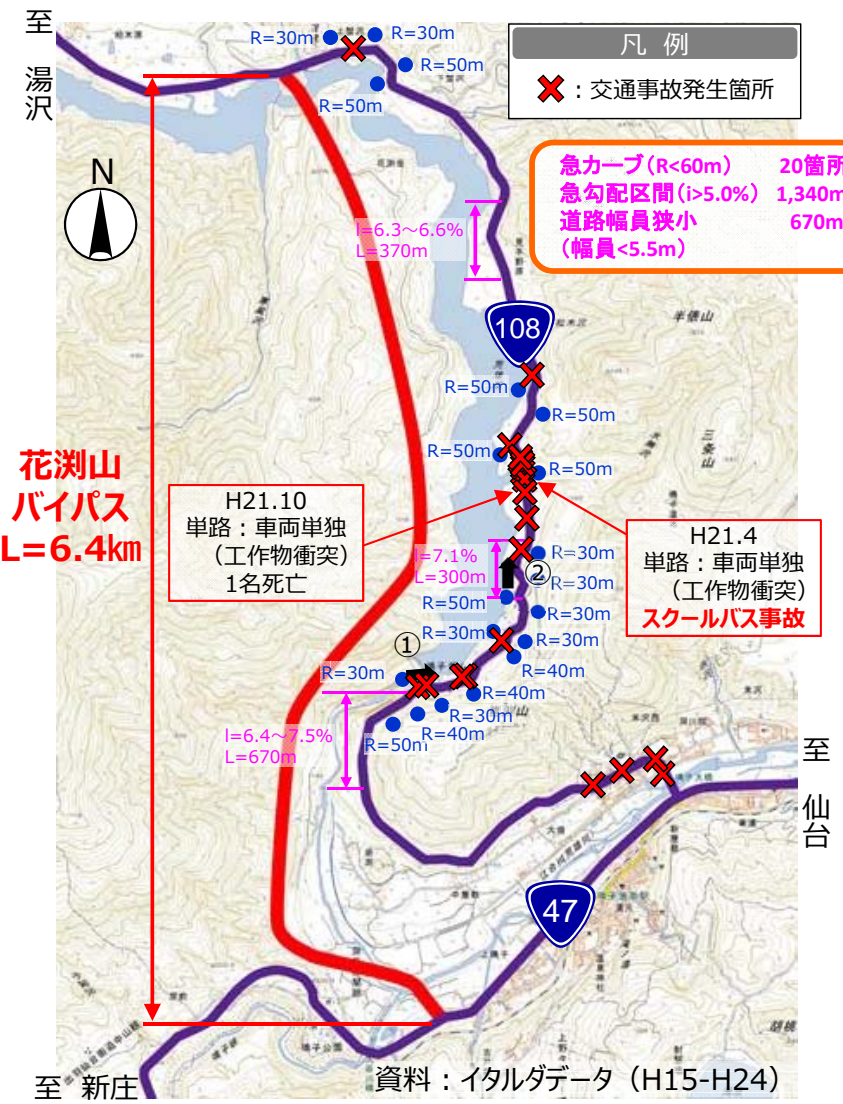
開通式典場所

**大崎市鳴子温泉
字古戸前**



【花刈山バイパス】 走行性が向上 ～安全・安心で快適な交通の確保～

- ◆ 並行する国道108号では、急カーブ(R<60m)が20箇所、急勾配区間(i>5.0%)が1,340m点在し、走行環境が劣悪な路線
- ◆ 現道区間では、道路幅が狭く、急カーブが連続するため、全体事故件数の半数が正面衝突事故
- ◆ 花刈山バイパスの整備により、線形不良及び急勾配区間の解消により安全性が向上する他、ドライバーの心理的ストレスも解消



凡例
X: 交通事故発生箇所

急カーブ(R<60m) 20箇所
急勾配区間(i>5.0%) 1,340m
道路幅員狭小 (幅員<5.5m) 670m

H21.10
単路: 車両単独
(工作物衝突)
1名死亡

H21.4
単路: 車両単独
(工作物衝突)
スクールバス事故

花刈山
バイパス
L=6.4km

資料: イタルデータ (H15-H24)

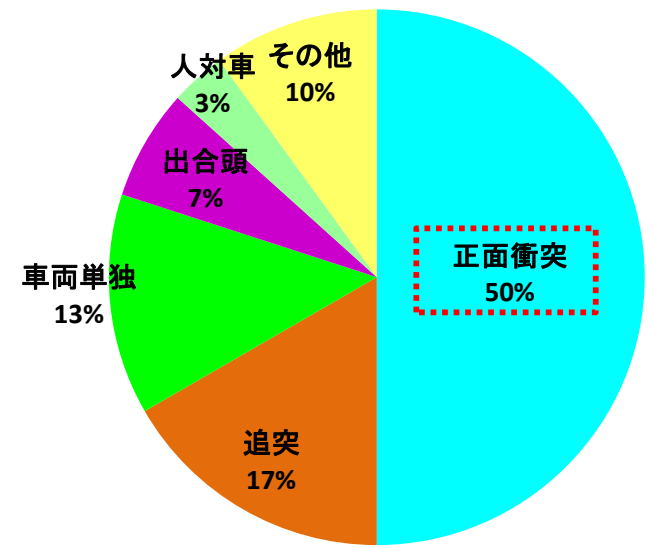
▲ 並行現道区間の事故発生状況 (過去10年)



▲ ① 現道における線形不良箇所



▲ ② 現道における狭隘区間



資料: イタルデータ (H15-H24)

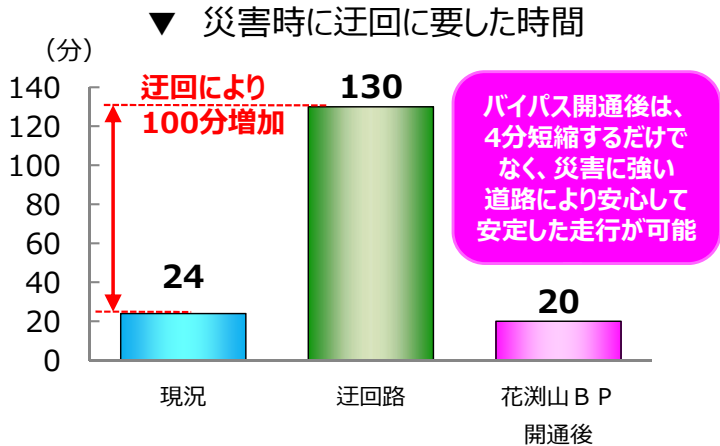
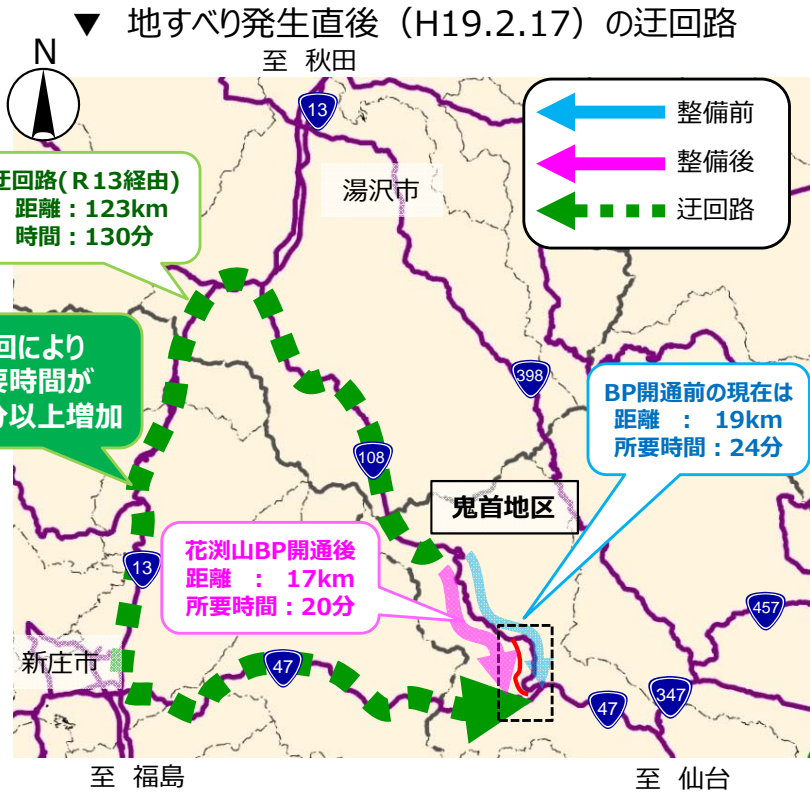
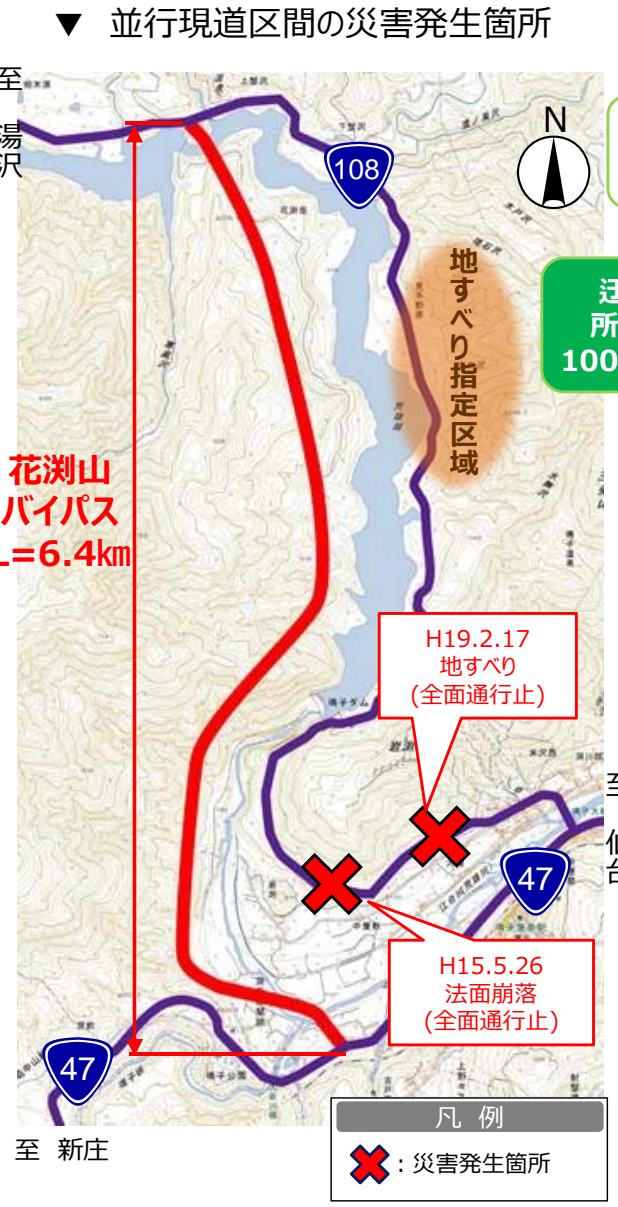
▲ 並行現道区間の種別毎事故発生割合

◆ 物流業者の声

・ 仙台～秋田間は、国道108号が最短経路なのでよく利用しているが、道路が狭く急カーブも多いため、常に事故の危険性が伴っている。バイパスが開通すれば、急勾配、急カーブが緩和され、ストップ&ゴーが減るので、時間短縮につながり、燃費もよくなるが、**一番大きいのはドライバーの精神的負担の軽減**である。
(アイビーデリバリー)

【花瀧山バイパス】 災害の危険性が低減 ～災害時におけるリダンダンシーの確保～

- ◆ 並行する国道108号は、平成19年2月に地すべり災害によって47日間、全面通行止めが発生し市民生活等に多大な影響を及ぼした
- ◆ 花瀧山バイパスの整備により、これら災害危険箇所の回避による安全性向上及び災害発生時におけるリダンダンシーを確保



▼ H19.2.17地すべり災害時の鬼首地区への影響

鬼首地区では、

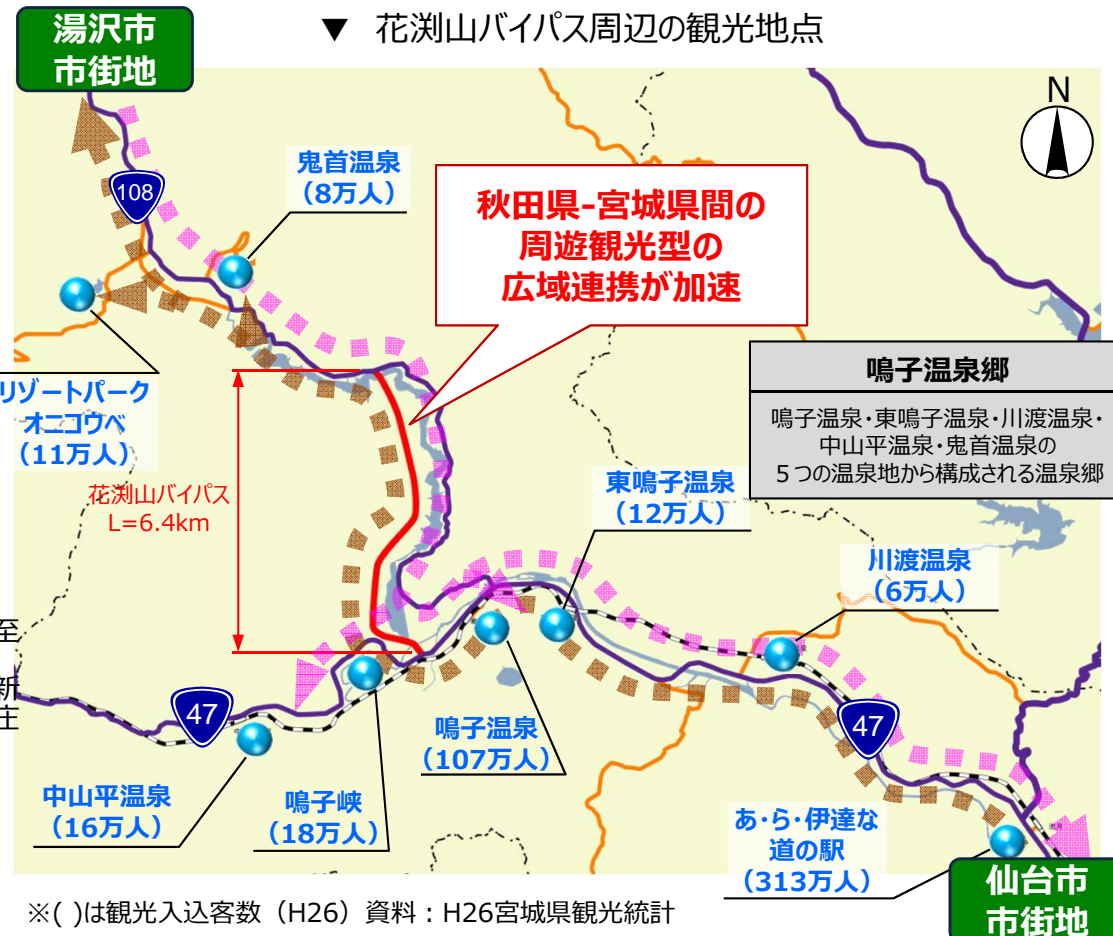
- ・通行止め箇所前後に仮設階段を急斜面に設置し、シャトルバスを利用して通勤、買い物や病院に行った (乗換えや急斜面の昇り降りの負担、所要時間の大幅な増加)
- ・ホテル、スキー場は営業休止を余儀なくされる
- ・鳴子方面に帰宅するのに、湯沢、新庄を経由しなければならず、相当な時間を要した
- ・商品の仕入れや買出しに車を使わなければならない場合、大きな迂回で片道4時間以上を要した



資料: H 2 2 道路交通センサス

【花瀧山バイパス】 観光客の利便性が向上 ～アクセス向上による観光振興～

- ◆花瀧山バイパス周辺地域は、鳴子峡を中心に温泉やスキー場など多くの観光資源を有し、年間を通じて多くの観光客が来訪
- ◆花瀧山バイパス周辺の観光活性化のため、秋田県と宮城県との連携を強化する取組みを実施
- ◆花瀧山バイパスの整備により、各観光地点及び都市間の広域的なアクセス性の向上による観光振興に期待



▼ 近隣施設との連携事例

秋の宮山荘
SPA & RESORT HOTEL
「2館コラボ」継続決定!
2館で2泊 19,980円
資料：秋の宮山荘HPより



◆ **観光関係者の声**

・バイパスが開通すれば、並行区間を**観光スポットとしてアピール**する予定。
 ・花瀧山バイパス開通により、国道108号を使った**秋田県方面への観光ルートを開拓**していきたい。また、イベントや祭り等を通じて他の観光地と連携を図っていく予定である。

(鳴子温泉郷観光協会)

